

土木学会創立50周年記念出版

日本土木史

——大正元年～昭和15年——

土木学会編

予約募集



「明治以前 日本土木史」が土木学会より刊行されてから30年…。この間わが国は第二次世界大戦の苦い経験を経て廃虚の中から関門トンネル、若戸大橋、黒四ダム、東海道新幹線、高速道路等……世界に誇る大土木工事を完成してきた。しかし、これらの大工事はただ単に現在の土木技術だけの力で完成したのではなく、新丹那トンネルがいちはやく貫通できたのは昭和8年に貫通した旧丹那トンネルの貴重な経験があるからであり、戦後の目ざましい復興には関東大震災後の都市計画が貴重な教訓であった。

このように過去は現在の、現在はよりよい未来への一つの歴史過程である。現在編集をすすめている「日本土木史は」、大正元年の木曾三川分流工事竣工から大正12年関東大震災、昭和8年丹那トンネルの貫通、9年京橋～新橋間地下鉄の開通、13年塚原ダム完成、15年のわが国最大の開閉橋勝関橋竣工までの約30年間の土木のあらゆる部門にわたる土木技術、土木事業の苦難にみちた、世界に誇る輝やかしい歩みを余すところなくとらえた大宝典である。

この間は第一次世界大戦から第二次世界大戦への序曲であり、軍事土木という言葉が生まれ、陸軍・海軍・防空・飛行場等に土木技術が盛んに利用され、また、わが国は満州・朝鮮・台湾・樺太・華北等においても盛んに道路・鉄道・水道・ダム等の土木工事をこなしていた。本書ではこれら海外における工事を貴重な資料を用いて説明しているのははじめ、国内において多くの土木技術者に親しまれているコンクリート示方書の歴史を語り、水理学、応用力学、土性および土質力学、測量、土木材料等の基礎学問の研究過程、また、土木教育史、学・協会史等も取り入れてあり、その主要目次は裏面のとおりでである。

なお、本書は創立50周年記念の限定出版につき購入希望者を募り、残部が生じた場合のみ一般に頒布しますので、ご希望の方は次ページの申込書によりご注文下さい。

体裁：B5判・8ホ

横一段1200頁

箱入上製

定価：10000円

申込締切：7月末

特価：8000円

(7月末申込に限る)

特価頒布は
前金予約に限る

◀申込先▶ 土木学会 ◀東京都新宿区四谷一丁目・振替東京16828番▶

- 第 1 編 河川・運河・砂防・治山 (第 1 章 河川/第 2 章 運河/第 3 章 砂防/第 4 章 治山)
- 第 2 編 港湾・漁港・航路標識 (第 1 章 港湾/第 2 章 漁港/第 3 章 航路標識)
- 第 3 編 農業土木 (第 1 章 かんがい排水/第 2 章 開かん/第 3 章 干拓/第 4 章 耕地整備)
- 第 4 編 都市計画・地方計画 (第 1 章 都市計画法制定前後の時代/第 2 章 都市計画の進展/第 3 章 非常時以後の都市計画/第 4 章 土地区画整理事業/第 5 章 関東大震災後の復興事業/第 6 章 災害復興計画/第 7 章 外地の都市計画)
- 第 5 編 道路 (第 1 章 諸制度および組織の変せん/第 2 章 道路整備計画/第 3 章 道路技術/第 4 章 道路橋/第 5 章 台湾・満州・樺太・北支の道路)
- 第 6 編 軍事土木 (第 1 章 陸軍土木/第 2 章 海軍土木)
- 第 7 編 上下水道および工業用水道 (第 1 章 総説/第 2 章 上水道総論/第 3 章 上水道施設の概要/第 4 章 下水道総論/第 5 章 下水道施設の概要/第 6 章 工業用水道/第 7 章 外地の上下水道および工業用水道)
- 第 8 編 土木行政 (第 1 章 総論/第 2 章 治水/第 3 章 利水/第 4 章 農業土木/第 5 章 道路/第 6 章 都市計画/第 7 章 上下水道/第 8 章 港湾/第 9 章 鉄道)
- 第 9 編 建設機械 (第 1 章 概説/第 2 章 河川工用機械/第 3 章 道路工用機械/第 4 章 トンネル工用機械/第 5 章 ダム建設用機械/第 6 章 基礎工用機械/第 7 章 港湾工用機械)
- 第 10 編 トンネル (第 1 章 道路トンネル/第 2 章 鉄道トンネル)
- 第 11 編 発電水力およびダム (第 1 章 総説/第 2 章 発電水力調査/第 3 章 電気行政上の変せん/第 4 章 河水統制事業の変せん/第 5 章 かんがい用ダムの変せん/第 6 章 発電水力およびダムの技術的進歩/第 7 章 外地における電気事業の発達)
- 第 12 編 鉄道 (第 1 章 日本国有鉄道/第 2 章 外地鉄道/第 3 章 地方鉄道・軌道/第 4 章 地下鉄道)
- 第 13 編 水理学 (はじめに/大正時代/昭和 2~15 年)
- 第 14 編 応用力学 (第 1 章 応用力学に関する教育および施設/第 2 章 応用力学に関する研究業績)
- 第 15 編 土性および土質力学 (第 1 章 総説/第 2 章 地盤調査と基礎工/第 3 章 土圧および擁壁/第 4 章 土質安定・路床路盤・締固め/第 5 章 アースダム/第 6 章 斜面安定/第 7 章 地すべり/第 8 章 地盤沈下)
- 第 16 編 測量 (第 1 章 三角測量/第 2 章 天文測量/第 3 章 水準測量/第 4 章 写真測量/第 5 章 地図/第 6 章 土木工事にともなう測量/第 7 章 地質測量/第 8 章 水路測量)
- 第 17 編 土木材料 (第 1 章 石材/第 2 章 赤レンガ/第 3 章 陶管/第 4 章 アスファルト/第 5 章 瀝青乳剤/第 6 章 タール)
- 第 18 編 コンクリート (第 1 章 セメント/第 2 章 鉄筋/第 3 章 大正時代のコンクリートおよび鉄筋コンクリート/第 4 章 昭和初期から昭和 15 年までの時代におけるコンクリートおよび鉄筋コンクリート/第 5 章 コンクリートおよび鉄筋コンクリートの示方書について/第 6 章 昭和 6 年制定土木学会鉄筋コンクリート標準示方書)
- 第 19 編 土木教育史 (第 1 章 諸言/第 2 章 官立大学/第 3 章 私立大学/第 4 章 官立高等工業学校/第 5 章 私立高等工業学校/第 6 章 公立工業学校/第 7 章 私立工業学校/第 8 章 鉄道教習所)
- 第 20 編 学・協会史 (概要/日本工学会/土木学会/帝国鉄道協会/日本道路協会/港湾協会/水道協会/日本河川協会/都市研究会—都市計画協会の前身—/全国治水砂防協会/水力協会—発電水力協会の前身—/農業土木学会/セメント技術協会/日本大ダム会議)

付 : 索引・年表

体 裁 : 8 ボー段 1728 字詰 1200 ページ予定

.....(きりとり線).....

No. _____

日本土木史を前金で予約いたします。

なお、代金 8000 円は 月 日

現金書留
為替

 で送金する。

住 所:

氏 名:

電 話:

印

通信欄:

申込書 (有効期間 7 月末日)